

## 意見書

平成 21 年 12 月 17 日

情報通信行政・郵政行政審議会  
電気通信事業部会長 殿

郵便番号 105-7304  
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし  
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号  
(ふりがな) びーびーかぶしがいしゃ  
氏 名 ソフトバンクBB株式会社  
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし  
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

郵便番号 105-7316  
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし  
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号  
(ふりがな) かぶしがいしゃ  
氏 名 ソフトバンクテレコム株式会社  
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし  
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

郵便番号 105-7317  
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし  
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号  
(ふりがな) かぶしがいしゃ  
氏 名 ソフトバンクモバイル株式会社  
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし  
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

情報通信行政・郵政行政審議会議事規則第 4 条及び接続に関する議事手続規則第 2 条の規定により、平成 21 年 11 月 17 日付け情郵審第 87 号で公告された省令案に関し、別紙のとおり意見を提出します。

このたびは、「接続料規則の一部を改正する省令案」に対する意見募集に関し、意見提出の機会を設けて頂いたことにつきまして、御礼申し上げます。

以下のとおり弊社共の意見を述べさせていただきますので、宜しくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

## 1. 長期増分費用モデル入力値設定の透明性確保

長期増分費用モデル(以下、「LRICモデル」という)の入力値選定については、その選定過程の透明性確保について今後検討すべきことを、平成20年1月6日付け弊社共意見書※にて述べておりますが、未だ、接続料規則に定めている各種入力値の適正性に関する具体的な検証が困難となっているものと認識しております。LRICモデル入力値の提案内容は各社の経営上の機密情報に該当するケースもあることから、このような機密情報が類推されないこと等に配慮しつつ、少なくとも接続事業者等において入力値の適正性の検証が可能となるよう、透明性の確保について引き続き検討を行うべきと考えます。

※[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/2009/pdf/090106\\_2\\_bs.pdf](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/2009/pdf/090106_2_bs.pdf)

## 2. 光ファイバの経済的耐用年数の推計方法見直しの必要性

現行の光ファイバの経済的耐用年数については、推計方法の見直しによる長期化実現を可能とするべく、平成20年1月6日付け弊社共意見書※にて、「①光ファイバ関連技術進展による耐用年数長期化の考慮不足」「②再敷設等事由のための光ケーブル早期撤去実績による短期耐用年数設定」「③メタルケーブルより、耐腐食性が高いと考えられる光ファイバケーブルの耐用年数が短いという矛盾」の問題解消の検討について述べておりますが、未だ、当該耐用年数の見直しが実施されておられません。経済的耐用年数の長期化を可能とすべく前述の①-③の問題解消による推計方法の見直しについて引き続き検討を行うべきと考えます。

※[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/2009/pdf/090106\\_2\\_bs.pdf](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/2009/pdf/090106_2_bs.pdf)

以上